

CBホールディングスと大垣共立銀行が業務提携～医療・介護・福祉業界のお客さま に対する事業承継・経営支援に関するビジネスマッチングを開始～

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田 寛明、以下「芙蓉リース」）の連結子会社で、医療・介護・福祉業界の経営支援を行う株式会社CBホールディングス（東京都港区、代表取締役 鈴木 尚之、以下「CBホールディングス」）は、株式会社大垣共立銀行（岐阜県大垣市、取締役頭取 林 敬治、以下「OKB大垣共立銀行」）と業務提携を実施し、医療・介護・福祉業界のお客さまに対する事業承継・経営支援に関するビジネスマッチングを開始いたしました。

CBホールディングスはこれまで「医療・介護・福祉業界の持続性に寄り添い続ける」を行動指針に掲げ、1999年の創業以来培ってきた知見と顧客ネットワークを活かし、事業承継支援や国が推奨する地域包括ケアシステム構築に向けた支援など業界に特化した多様な経営支援サービスを提供してまいりました。

今回の提携先であるOKB大垣共立銀行は1896年の設立以来、「地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行」を基本理念に掲げ、地域とともに新たな価値を共創することで地域の持続的な成長に貢献されています。地域の事業者に向けて、創業・成長支援、経営改善・事業再生支援、事業承継支援など地域社会の持続的な成長を支援する様々なソリューションを提供されています。

昨今、医療・介護・福祉業界は、経営者の高齢化による承継問題や医療費抑制に向けた各種報酬改定など厳しい経営環境に置かれており、業界経営者が抱える課題も多様化しております。

芙蓉リースグループは2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と企業価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。

また、「ヘルスケア」を経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつとして位置づけ、医療・介護事業者の経営課題にワンストップで対応するため「芙蓉リースプラットフォーム」の拡充を進めております。

本業務提携を通じて、OKB大垣共立銀行が長年築き上げてきた地域社会との信頼関係や蓄積してきた情報と、CBホールディングスが培ってきた事業承継・経営支援ノウハウや顧客ネットワークを活かし、最適なビジネスマッチングと課題解決を実現することで医療・介護・福祉業界の持続性に寄り添い続けてまいります。

「芙蓉リースプラットフォーム」

芙蓉リースプラットフォーム				
経営・ソリューション CBホールディングス ●M&A仲介・病院/介護のハンズオン経営 ●老人ホーム開所および運営支援 (CBコンサルティング等)	機器・設備 WorkVision ●電子カルテ ●iPad問診・書類システム管理	ファイナンス (設備の保有含) 芙蓉リース アクリーティブ ●診療・介護・調剤報酬ファクタリング ●訪問介護事業者向けBPOサービス等 シャープファイナンス ●クリニックの新規開業ローン等 芙蓉オートリース 横河レンタ・リース	撤去・運搬・処分 中古機器の買取・販売 FUJITA ●中古医療機器の買取 ●残置物処分 FGLセキュラー・ネットワーク	BPO・省エネ・アメニティ 芙蓉アウトソーシング&コンサルティング インボイス ヒューマンセントリックス ●入院・入居説明用動画制作 アクア・アート ●熱帯魚の水槽レンタル メリービズ

以上

< 本件に関するお問い合わせ >

株式会社 C B ホールディングス グループ・地域連携部

電話番号 03 (6435) 8536

< 広報に関するお問い合わせ >

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 渡邊

電話番号 03 (5275) 8891 URL : <https://www.fgl.co.jp/>

株式会社 C B ホールディングス 経営企画部 (担当) 岩本

電話番号 03 (6435) 8672 URL : <https://www.cb-hd.co.jp/>